

4 月4日はあんぱんの日でした。これは、1875年(明治8年)4月4日に明治天皇・皇后両陛下が東京向島にある水戸藩の下屋敷でお花見をする際のお茶菓子として、木村屋(現・木村屋總本店)のあんぱんが献上されたことに由来しています。

あんぱんが誕生したのは、文明開化の頃。当時パンはまだ馴染がない食べ物で、固くて水気もほとんどない食感だったため、木村屋創業者の木村安兵衛と次男英三郎は日本人に合うパンの研究に試行錯誤していました。そのときに思い出したのが和菓子の酒饅頭。そこからヒントを得て酒種酵母を作り出すことに成功し、和洋折衷の酒種あんぱんが生まれました。その後、親交のあった明治天皇の侍従で元幕臣の山岡鉄舟に試食をしてもらったところ、西洋のパンとは違う、ふっくらした生地にあんを包み焼き上げるという技術とその美味しさに感動し、献上に繋がります。献上にあたり、もっと日本らしさを出そうと、奈良の吉野山から取り寄せた八重桜の花びらの塩漬けをあんぱんのへそ部分に埋め込んで献上したのが桜あんぱんです。このことがきっかけとなり、全国的に庶民の間にも広がり、今では多くの人に愛されています。木村屋で使われている酒種酵母は、開発時のものが約150年にわたり代々受け継がれているものだそうです。

木村屋では、その後、明治33年(1900年)に3代目儀四郎がジャムパンも開発

しています。日露戦争時、軍の携帯食として納めていたジャム入りビスケットからヒントを得て、ジャムパンが誕生。あんぱんと区別のため柿種形にしてその頃主流だったあんずジャムが入れられました。今はジャムのバリエーションが豊かですが、木村屋では今でもあんずジャムのジャムパンが作られています。そして、その後、1904年に新宿中村屋でクリームパン、昭和に入り1927年にカレーパンなど、日本独自の菓子パンが生まれ、パン文化が広がっていきました。

ところで、あんぱんを生み出した木村安兵衛は、元々徳川家に仕えた武士だったそうです。明治維新で職を失い、今の職業訓練所のような施設でパンづくりに出会い1869年に「文英堂」を創業します。その時52才。しかも開業から1年も経たない内に火事に遭って全焼し、心機一転銀座にて「木村屋」として再開するも再び火事で全焼。苦境にも挫けず、その後あんぱんを生み出しましたが、不屈のチャレンジ精神の賜物だと思えます。なお、パリ発で世界展開している人気フランスパン店「メゾンカイザー」を日本に持ち込んだのは、木村屋6代目の長男、木村周一郎氏です。新たな挑戦として日々奮闘され、現在国内約30店舗を展開しています。まだコロナ禍の厳しい状況が続いていますが、新生活の季節、新たなチャレンジや可能性に溢れるスタートとなりますよう心よりお祈り申し上げます。(参照:木村屋總本店、メゾンカイザージャパン、カメラヤHP)

Information on training courses

研修コースのご案内

開催日程・開催地等、研修に関する詳細は弊社ホームページにてご確認ください。(https://ba.intertek-jpn.com/study/)

審査員養成コース

審査員養成コースは、審査員を目指される方だけでなく、最近では企業様から、品質管理体制の改善や、内部監査員のさらなるスキルアップを目指してご参加いただくことが増えております。業務改善や力量向上を目指している皆様のご参加をお待ちしております。

- ISO9001(5日間)/ISO14001(3日間)/ISO45001(3日間)
- ※ISO14001/45001の3日間コースは受講要件がございます。詳細は弊社ホームページにてご確認ください。

- 開催地** 東京(弊社東京事務所)
- 日程**
 - ISO9001・・・10/7(金)～11(火)
 - ISO14001・・・6/25(土)～27(月)
 - ISO45001・・・5/28(土)～30(月)

すっきりわかるロジカルシンキング基礎コース/オンライン

社内で論理的に話がしたい、周囲と論理的に議論をする必要を感じられている方に最適なセミナーです。

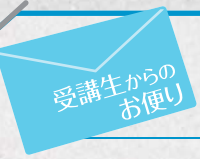
- 日程** 4/26(火)、6/2(木)

SDGsセミナー/オンライン

～お客様から“選ばれる”企業になるために！～
SDGs各目標に起因するリスクと機会、ISO14001を活用した対応について解説します。

- 日程** 5/11(水)、9/27(火)、12/22(木)

*弊社ホームページよりお申込みいただけます。FaxまたはEmailでのお申込みの場合は、ホームページより申込書をダウンロードいただき、必要事項をご記入の上、ご送付ください。



ISO14001:2015 内部監査員養成コースを受講して

環境内部監査員養成コース(2日間:2021年11月)受講

独立行政法人造幣局
貨幣部管理環境課 高山 日菜

独立行政法人造幣局は、2003年にISO9001、2005年にISO14001を認証取得、その後、統合審査を継続しています。

私は2021年4月に入局し、2021年6月より、環境に関する業務を行う部署に配属されましたが、ISO14001について勉強が足り

なかつたので、「ISO14001:2015 内部監査員養成コース」を受講させて頂きました。

印象に残っている講義内容は「写真による現場判定」です。実際の事例並びにそのうちの着眼点を学ぶことができましたので、後日実施した内部監査の時に早速役立てることができました。

今後もコースを受講して学んだことを活かしながら、当局の環境に関する業務に取り組んでまいりたいと思います。

インターテック・サーティフィケーション株式会社 <https://ba.intertek-jpn.com/>

東京事務所 〒103-0012 東京都中央区日本橋堀留町1-4-2 日本橋ノーススクエア TEL:(03)3669-7408 FAX:(03)3669-7410 E-mail:info.ba-japan@intertek.com
大阪事務所 〒532-0003 大阪府大阪市淀川区宮原3-5-24 新大阪第一生命ビル5F TEL:(06)6150-0571 FAX:(06)6150-0575 E-mail:info.ba-osaka@intertek.com